



# 上海日本商工クラブ 第43回テニス大会



日野テニス運動委員長代理<竹中(中国)建設工程有限公司 設計統括部長>(右)と大師クラス優勝ペア

クラス	順位	氏名
大師 クラス	優勝	福原伸介・太田啓一ペア
	準優勝	梨子本暢貴・糸賀智行ペア
	3位	石井孝弘・合田誠ペア
		中島俊哉・村田知彦ペア
精英 クラス	優勝	武田祐貴・三木優美ペア
	準優勝	小林知之・松村和信ペア
	3位	平野裕介・茅野紘平ペア
		金徳正武・中村知義ペア
同楽 クラス	優勝	胡冰梅・金慧敏ペア
	準優勝	吉井亮・福田智和ペア
	3位	陳立真・平井祐希ペア
		細野陽子・辻延子ペア

(※)  
 大師クラス(総領事杯):上級(中学生以上)  
 精英クラス:中級(中学生以上)  
 同楽クラス:初級(小学生も可)

上海日本商工クラブ第43回テニス大会が11月20日(土)、188名(94組)の参加者を得て、鵬迈テニスセンターで開催された。前回は、参加者が73組と例年の6割まで減少したが、今回は、新規駐在員や日本人学校からの参加により、例年並の人数となった。早朝の開会式では、在上海日本国総領事館 沼田領事の挨拶で始まった。

今回から、会場を鵬迈テニスセンターに変更した。過去2回利用した奉賢区体育センターは利用者が多く、休日一日借りることが難しくなり、コート面は少なくなるが、新設の会場に変更した。参加者が増加

し、コート面数が10面から8面に減少。終了時間も考慮し、予選ブロックは4チーム或いは、3チームで2試合行い、予選ブロック1、2位が本戦に進めるルールに変更した。また、今回から、レディースクラスを無くし、テニスレベル別クラス分けに変更し、名称も中国の大会で使われる名称とした。各クラスの名称は、オープンクラスは大師クラス、中上級クラスは精英クラス、初級クラスは同楽クラスとなった。

今大会の総領事杯(大師クラス)も過去の優勝者が多く参加し、前回第42回優勝の福原氏が有する福原・太田ペアと前回準優勝で雪辱

を果たしたい糸賀氏を有する梨子本・糸賀ペアが決勝戦で激突した。激戦の末に福原・太田が見事に優勝を勝ち取った。成績優秀者は、表のとおりである。

最後に、多数の協賛品をご提供いただいた協賛企業各社に深く感謝申し上げます。毎回、業務ご多忙の中、大会の準備や当日の運営等にご協力いただいているボランティア幹事の皆様にも御礼申し上げます。

また、参加者の皆様にはスムーズな運営のために、新型コロナ感染症対策として、健康承諾書の提出にご協力いただき感謝いたします。

次回は、2022年5月下旬の開催を予定している。